

第二舞台行事予定

9月	名称	公演時間
19日(日)	宝生流教授囃子会	13:10～16:50
25日(土)	宝生流連合会	13:10～16:50
26日(日)	涼音会(小鼓観世流ゆかた会)	15:00～16:30

気軽に能楽！仕舞編

「仕舞鑑賞・体験と横浜能楽堂見学」

◇日時：9月18日(土)

- ①10:00～12:00
- ②13:00～15:00
- ③16:00～18:00

各回120分

各開始時間の30分前より受付



◇講師：梅若紀彰(シテ方観世流)

◇内容：仕舞鑑賞・能の体験ワークショップと能舞台案内

◇参加費：各回2,500円

◇定員：各回15名

◇持ち物：白足袋(コハゼのついたもの)

◇申込方法：電話・ホームページまたは来館で、8月11日(水)14:00より、先着順に受付(初日は電話・ホームページのみ)

梅若紀彰さんからのメッセージ

よく能は、難しくてわからないと言われる。能は謡と舞と囃子によって構成される一種の音楽劇ですし、使われている言葉は古語ですので、確かに意味はわかりづらいところはあります。ただ、ほんの少し能のルールを知っていただければ、能の持つ世界観が驚くほど広がると思います。今回のワークショップでは、能の簡単な所作を体験していただき、また、能舞台を見学することで能に親しむ手助けとなりますようにご案内したいと思います。

横浜能楽堂芸術監督による能楽入門講座

◇日時：10月24日(日)

- ①10:00～11:30
- ②14:00～15:30

各回90分

各開始時間の30分前より受付

◇講師：中村雅之(横浜能楽堂芸術監督)

◇内容：能舞台と能楽のお話 舞台裏・展示見学付

◇参加費：各回500円

◇定員：各回40名

◇申込方法：電話・ホームページまたは来館で、9月11日(土)14:00より、先着順に受付(初日は電話・ホームページのみ)

※12月11日「眠くならずに楽しめる能の名曲」公演チケットと合わせてお申込の方は9月11日(土)正午より受付。

※見学の際に靴を脱ぎますので靴下等をお持ちください。

能を観たことがない、能楽堂に行ったことがない、という初めての方もどうぞお気軽にご参加ください。普段は入れない舞台裏と特別な展示の見学付です。

施設見学日の受付についてのお知らせ

第二木曜日(10:00・所要時間1時間・ガイド付・無料)に開催する施設見学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、事前予約制とさせていただきます。

[受付開始日時]14:00

施設見学日時	受付開始日時
9月9日(木)10:00～	8月13日(金)14:00～
10月14日(木)10:00～	9月10日(金)14:00～

[予約方法] 電話・Web

[定員] 20名(先着順)

気軽に能楽！仕舞編

「3日でマスター！仕舞ワークショップと発表会」

◇日時：ワークショップ11月2日(火)、11日(木)、18日(木) 18:30～20:00
発表会11月20日(土)14:00開演

◇講師：梅若紀彰(シテ方観世流)

◇内容：3日間の仕舞体験と発表会

◇参加費：18歳未満6,000円 18歳以上10,000円

◇定員：12名

◇持ち物：白足袋(コハゼのついたもの)

※お忘れの場合は2,340円(税込)で販売あり

◇申込方法：下記[A]または[B]の方法でお申し込みください。
9月11日(土)より受付開始。応募者多数の場合は抽選。

[A]はがき または FAX 045-263-3031

①～⑥をご記入のうえ、横浜能楽堂「3日でマスター！仕舞ワークショップと発表会係」までお送りください。

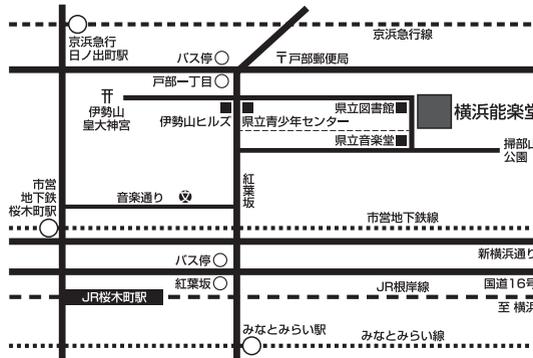
①氏名(ふりがな) ②年齢 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス(お持ちの方のみ) ⑥手話通訳・英語通訳をご要望の場合は記入
※参加者一人につき、はがきまたはファックス1枚

◇締切：10月15日(金)必着

[B]横浜能楽堂ホームページ
横浜能楽堂ホームページの「お知らせ」よりお申し込みください。

◇締切：10月15日(金)17時

能の一部である仕舞を3日間お稽古し、本舞台で発表会を行います。約150年の歴史ある能舞台上がって仕舞を舞ってみませんか。



《電車》

JR「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分/市営地下鉄「桜木町」下車南1出口徒歩12分
みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分/京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分
(タクシー利用は各駅とも約5分)

《バス》

バス停「戸部一丁目」下車徒歩5分

(市営バス：103、292系統)

バス停「紅葉坂」下車徒歩9分

(市営バス：8、26、58、101、105、106系統/

神奈中バス：横43、横44、港61系統/京急バス：110系統)

※お客様用の駐車場・駐輪場はございません。

お車・二輪車・自転車等でのご来場はご遠慮ください。

横浜能楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 Tel. 045-263-3055

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索



横浜能楽堂

橋がかり

2021年

9月～10月

9月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
9日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 HP 施設見学日 (事前予約制)
12日(日)	14:00～15:45／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
13日(月)	休館日
18日(土)	10:00～12:00／13:00～15:00／16:00～18:00／各回2,500円／横浜能楽堂045-263-3055 HP 気軽に能楽！仕舞編 「仕舞鑑賞・体験と横浜能楽堂見学」
26日(日)	12:00～17:00／無料／紅葉会事務局045-711-6571 第32回紅葉会
27日(月)	休館日

横浜能楽堂普及公演 「横浜狂言堂」

9月12日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 高野和憲

狂言「狐塚」(和泉流) 中村修一

狂言「宗論」(和泉流) 高野和憲

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

鳴子を引いて鳥を追う様子が秋の風情が感じられる狂言「狐塚」と、異なる宗派の僧侶二人の言い争いをユーモラスに描いた「宗論」の2曲を、出演者の解説付きでお送りします。



狂言「宗論」(和泉流) 撮影:政川慎治

10月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
2日(土)	12:30～16:00／無料／泉0467-46-2212 翔英会第8回秋の勉強会
3日(日)	11:30～18:00／無料／肘岡090-6534-4620 茂山あきら社中タンポポ会 茂山茂社中兎翔会 松本薫社中浦和うとうと会 狂言の会
4日(月)	休館日
10日(日)	14:00～15:25／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
14日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 HP 施設見学日 (事前予約制)
16日(土)	14:00～16:30／4,500円～3,500円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 第37回横浜かもんやま能
17日(日)	14:00～16:10／7,000円～5,000円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂特別公演
18日(月)	休館日
23日(土)	9:30～17:20／無料／倉藤045-835-2361 第37回横浜五流能楽大会
24日(日)	10:00／14:00／各回500円／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂芸術監督による能楽入門講座

横浜能楽堂普及公演 「横浜狂言堂」

10月10日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 松田高義

狂言「三人夫」(和泉流) 奥津健太郎

狂言「茶壺」(和泉流) 野村又三郎

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 9月11日(土) 正午より
(初日は電話・webのみ)

年貢を納めた三人の百姓が和歌を詠むめでたい狂言の「三人夫」と、茶壺をねらう詐欺師と持ち主がその所有をめぐって争う「茶壺」の2曲を、名古屋より野村又三郎家を迎えてお送りします。



狂言「三人夫」(和泉流)
提供：公益社団法人能楽協会

第37回横浜かもんやま能

10月16日(土) 14:00開演(13:00開場)

能楽師による実技と解説 金子敬一郎

狂言「察化」(大蔵流) 茂山七五三

能「羽衣 霞留」(喜多流) 粟谷明生

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 9月11日(土) 正午より
(初日は電話・webのみ)

井伊直弼を偲んで開催する「横浜かもんやま能」。第37回を迎える今年は、井伊家お抱えであった喜多流と大蔵流・茂山家が出演します。狂言「察化」と能「羽衣」を解説付きでお送りします。



能「羽衣 霞留」
(喜多流) 粟谷明生

横浜能楽堂特別公演

10月17日(日) 14:00開演(13:00開場)

狂言「二千石」(大蔵流) 善竹彌五郎

能「井筒 物着」(宝生流) 宝生和英

[料金]S席7,000円、A席6,000円、B席5,000円

[チケット発売日] 発売中

能・狂言の名曲・大曲を堪能していただく特別公演。今回は宝生流二十代宗家・宝生和英の出演により、秋の夜の古寺を舞台に、紀有常の娘の霊が在原業平のことを懐かしんで舞う、世阿弥の名作「井筒」をお楽しみいただけます。また狂言は「二千石」の謡のいわれを語る主人の語りが見どころの「二千石」を関西の重鎮・善竹彌五郎の出演によりお送りします。



能「井筒 物着」(宝生流)
撮影:亀田邦平

横浜能楽堂普及公演

11月21日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 豊嶋晃嗣

狂言「鎌腹」(大蔵流) 善竹隆司

能「鶴」(金剛流) 宇高竜成

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

解説付きの能・狂言の公演。狂言は妻に怒られて自殺しようとする気の弱い夫の葛藤を滑稽に描いた「鎌腹」。能は帝に害をなそうとした報いで退治された鶴の亡魂が殺された有様を語り、救済を求める「鶴」を上演します。当日はスマートフォン・タブレットへの日本語での解説も配信。



能「鶴」(金剛流)

横浜能楽堂普及公演 「眠くならず楽しめる能の名曲」

12月11日(土) 14:00開演(13:00開場)

トーク「怖い鬼 弱気な鬼」中村雅之(横浜能楽堂芸術監督)

狂言「節分」(大蔵流) 山本則秀

能「紅葉狩」(観世流) 谷本健吾

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 9月11日(土) 正午より(初日は電話・webのみ)
10:00～11:30 web 先行発売

毎回好評の「眠くならず楽しめる能の名曲」の第四弾。人間の女に恋をした鬼の人間くさい行動がほほえましい狂言「節分」と、武将の平維茂による鬼退治を描いたスベクタフルな能「紅葉狩」を上演します。横浜能楽堂芸術監督によるトーク付き。



能「紅葉狩」(観世流) 西村高夫
撮影:吉越研

[HP](#)の公演は、横浜能楽堂のホームページでも、チケットをお求めいただけます。

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索



※貸公演については主催者の都合により掲載していない場合があります。※情報は2021年8月15日現在のものです。